

別記
第1号様式（第14条関係）

環境マネジメントシステム導入報告書

(宛 先) 京 都 府 知 事		令和3年7月22日
住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地） 東京都品川区大崎一丁目11番2号 ゲートシティ大崎イーストタワー		氏名（法人にあっては、名称及び代表者の氏名） 株式会社ローソン 代表取締役 竹増 貞信
環境マネジメントシステムの名称	ISO14001認証登録を2019年12月に返上しましたが、今後、SDGsの取組みを軸に自主的に環境マネジメントシステムを活用したPDCAサイクルを継承し、環境保全・環境負荷の低減の活動を実施し、継続的に改善を図ります。（環境方針2021年度改訂予定）	
適用範囲		
導入年月日	年 月 日	
認証番号		
基本方針	私たちローソングループは、豊かな地球の恵みを次世代に引き継ぐため、常に環境に配慮した事業活動を行うとともに地域社会との共生と持続可能な発展に向けて積極的に行動します。	
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標（以下「目標」という。）	省エネルギー：2020年度までに1店舗当たりの電気使用量を2010年度比で20%削減する 省資源：レジ袋・割り箸使用量の削減、包装材料の軽量化 廃棄物削減：食品リサイクル実施率 2007年度を基準に前年度から毎年2%以上の改善	
目標を達成するための取組の内容	省エネルギー：新規店舗への省エネ施策の対象店への100%導入及び既存店への省エネ施策の実施 省資源：オリジナルエコバッグの普及・促進、店舗スタッフの声かけ実施、包装材料の軽量化、廃棄物削減：飼料化・肥料化リサイクル及び廃油リサイクルの推進 社会貢献：「ローソン緑の募金」を活用した緑化事業の実施	
目標を達成するための取組の進捗状況	省エネ機器の導入・入替えをほぼ計画通り実施。 店舗での「省エネ10か条」（各種機器フィルターの定期清掃・空調温度の適正管理）等の促進	
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価	概ね当初の目標どおり進捗しています。 詳細については当社発行ホームページをご参照ください。 http://www.lawson.co.jp/company/ir/	
事業活動に係る法令の遵守の状況	関連法規の遵守状況については1年に1回確認しており、これまで違反及び行政当局からの指導や指摘はありません。	
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	評価の見直しの必要性については年1回行っており、令和2年度は、SDGsへの取組み目標及び取り組みを実施。環境法令・条例の主要な項目の確認を自主的に実施することにより、環境法令順守のリスクを抑制・低減する。	

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムについて第三者の認証を受けている場合にのみ記入してください。